

令和4年度 江東商業高等学校 年間授業計画（1学年用）

教科：（ 商業 ） 科目：（ ビジネス基礎 ） 単位数：（ 3単位 ） 対象：（ 第 1学年 A組～ B組 ）

教科担当者：（ A組：中嶋 ）（ B組：花香 ）（ C組：杉山 ）（ D組：手島 ）（ E組：藍澤 ）

使用教科書：（ ビジネス基礎 実教出版 ）

教科・科目の目標：

ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 (2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。 (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む。

評価の観点：

【知識・技能】：知	【思考・判断・表現】：思	【主体的に学習に取り組む態度】：主
ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解し、ビジネスの様々な場面で役に立つ、ビジネスに関する基礎的な知識と技術を身に付けている。	ビジネスをはじめとして様々な知識、技術を活用し、ビジネスに関する課題を発見するとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、市場の動向、ビジネスに関する理論、データ、成功事例や改善に要する根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えている。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らビジネスについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して、当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的に関わり、ビジネスの創造と発展に責任をもって取り組もうとしている。

単元項目	学習内容	評価規準	評価の観点			配当 時数	
			知	思	主		
1 学期	第1章 商業の学習とビジネス 1. いざ、ビジネスの世界へ 2. 私たちの社会とビジネス	商業を学ぶ重要性と学び方、ビジネスの概要について理解する。 ビジネスの役割について、企業の社会的責任や、環境、エネルギー、食料などの社会的な課題及びビジネスの動向・課題について具体的な事例と関連付けて学ぶ。 実践する力、職業人として必要な豊かな人間性、他者と協働する力を身に付ける。	・商業を学ぶ重要性と学び方、ビジネスの概要について理解している。 ・商業を学ぶこと及びビジネスの意義と課題について、経済社会の持続的な発展と関連について考えている。 ・ビジネスの基礎的な事項について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	5
	第7章 ビジネス計算 1. ビジネス計算の基礎 3. ビジネス計算の応用	ビジネス計算に関する知識や技術を学ぶ。 ビジネス計算について学び、その知識と技術で組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。	・ビジネス計算について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身につけている。 ・ビジネス計算について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	14
	中間考査			○	○		1
	第3章 経済と流通の基礎 1. 経済の仕組みとビジネス 2. 経済活動と流通	経済の仕組みと流通の必要性について理解する。 経済の基本概念、流通の役割など経済と流通に関する知識を基盤として、流通に関する課題を発見し、その解決方法を考える。 流通を支える組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。	・経済と流通について経済社会における事例と関連付けて理解している。 ・経済と流通に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。 ・経済と流通について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に組織の一員として主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	15
	期末考査			○	○		1

2 学 期	第4章 さまざまなビジネス 1. ビジネスの種類 2. 小売業 3. 卸売業 4. 金融業 5. 情報通信業	ビジネスの種類について理解し、流通や流通に関わる様々なビジネスについて学ぶ。 流通や流通に関わるビジネスに関する知識を基盤として、流通や流通に関わる様々なビジネスに関する課題を発見し、その対応策を考える。 流通や流通に関わる組織の一員としての役割を果たすための力を身に付ける。	・ビジネスの種類と流通や流通に関わる様々なビジネスについて、経済社会における事例と関連付けて理解している。 ・流通や流通に関わる様々なビジネスに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。 ・流通や流通に関わる様々なビジネスについて自ら学び、これらの組織の一員として主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	16	
	中間考査			○	○		1	
	第5章 企業活動の基礎 1. ビジネスと企業 2. マーケティングの重要性 3. 資金調達 4. 財務諸表の役割 5. 企業活動と税 6. 雇用	企業活動の形態と組織、マーケティングの重要性と流れなど企業活動に必要な知識を学ぶ。 企業活動に関する知識を基に、企業活動の動向など、企業活動に関する課題を発見し、その対応策を考える。 企業活動の展開について、組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。	・企業活動について経済社会における事例と関連付けて理解している。 ・企業活動に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。 ・企業活動について自ら学び、企業活動に関する事例などを踏まえ、企業活動に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	16	
	期末考査			○	○		1	
3 学 期	第6章 ビジネスと売買取引 1. 売買取引の手順 2. 代金決済	売買取引、代金決済など取引に関する知識や技術を学ぶ。 取引に関する知識や技術を基に、実務における取引に関する課題を発見し、その対応策を考える。 契約の履行と締結について、組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。	・取引について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身につけている。 ・取引に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考えている。 ・取引について自ら学び、適切な契約の締結と履行に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○		16	
	第2章 ビジネスとコミュニケーション 1. コミュニケーション 2. ビジネスマナー 3. 情報の入手と活用	ビジネスにおける信頼関係構築の意義と重要性を学ぶ。 ビジネスマナーの意義を理解し、場面に応じて考え、活動できる力を身に付ける。 企業活動における情報の重要性について理解し、情報の活用及び評価・改善を行う。	・ビジネスにおける信頼関係構築について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 ・ビジネスの場面を分析し、ビジネスにおいて他者への対応について考えている。 ・情報を入手して活用し、評価・改善している。ビジネスに主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	8	
	東京のビジネス	日本の首都であり、政治や経済の中心である東京について地理的・歴史的に理解する。 東京のビジネスについて調べ学習を通じて課題を発見し、解決方法を考える。 グループワークを通じて、他者と協同する力を身に付ける。	・日本の首都であり、政治や経済の中心である東京について地理的・歴史的に理解している。 ・東京のビジネスについて調べ学習を通じて課題を発見し、解決方法を考えている。 ・グループワークを通じて、他者と協同することができている。	○	○	○	10	
	学年末考査						1	
							合計	105